

ぱんだ・きりんぐみだより

令和2年度 10月号 保育園神田ペアーズ

さわやかな風が吹き、過ごしやすい季節になってきました。公園の風景も、少しずつ秋へと変化しています。福徳の森まで散歩に行くと、「ドングリの帽子みつけたよ〜」と、見つけたドングリの帽子を片手に「ドングリがあるってことは秋だね!」と子どもたちも秋の自然を感じているようでした。



お世話大好き!

カブトムシとクワガタの世話をすることが大好きな子どもたち。毎日、ケースを覗いては「ゼリーなくなってるよ!」とすぐに教えにきてくれます。カブトムシがケースの蓋裏に引っついていた時は「えー! どうやって来たの?」「降りられるかな?」と不思議がり、心配したりすることもありました。その後、カブトムシが自分で降りる姿を見て「降りられたね!」と安心していました。また、ブロックでカブトムシの角を作り、頭にかぶってカブトムシになりきり遊んでいる子もいました。カブトムシとクワガタをととても可愛がってくれていて、ゼリーをあげたり、水を吹きかけたりすることを楽しんでいます。



10月の 行事予定

22日(木)身体測定

※10月生まれを祝う会・
避難訓練も行います。

とんぼのめがねは何色メガネ?

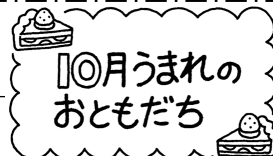
クラスで「とんぼのめがね」を歌っています。担任が「とんぼのめがねは むらさきめがね〜♪」と歌っていると、子どもたちが「ぶどうを見たんだよ!」と元気よく答えてくれました。「きいろだったら?」と聞いてみると「バナナ!!」といったやりとりもあり…とんぼのめがねの製作をしました。めがね部分にはカラーセロハンを貼り、羽は画用紙に絵の具をのせ、紙を半分に折って開き、左右対称の模様ができる、デカルコマニーという技法で作りました。

できあがった製作を持って屋上に行き、めがねを覗いて遊びました。カラーセロハン越しにナスを見てみると「わー! ナスが黒く見えるー!」と色が変わって見えることを楽しんでいました。

☆避難訓練ごっこ

保育室での自由遊びの最中に「パンポン♪パンポン♪」とサイレンの音マネをして避難訓練ごっこをして遊んでいる子どもたち。すると、男の子たちがブロックで救急車や消防車を作り「火事です。火事です。消防車が通ります。」と言いながら駆けつけてきてくれます。女の子たちも「こっちです! ここが火事なんです!」となりきってみたり、「地震です!」と言って、みんなでダンゴ虫ポーズをとったりと毎日のように自主的に訓練をしています。(笑)

月に一度の避難訓練も保育者の話を聞いて行動ができ、上手なんですよ!



10月うまれの おともだち

おめでとうございます!

